

# 気象の部 地理、地学の比較（高校）

長崎南高 堀 口 承 明

高等学校地理 清水書院による

## VI 大気の種類と天候

### § 1 大気の変化

気象要素：気温、気圧、湿度、風向、  
雲量、降水量、日照

そのうちで気温の年度変化は、特に重要で、四季の移り変わりのもとになっている。

### § 2 大気の流れ

- 対流と移流 ○週期的に変わる大気の流れ、海陸風、季節風
- 大気の大環流：周極風、偏西風、貿易風
- 等圧線と大気の流れ

### § 3 大気のうず

- 低気圧と風の向き ○うずのある対流
- 熱帯低気圧と台風 ○等圧線と等うず度線

### § 4 大気の波

- 前線 ○低気圧の波 ○大気の大波
- 長波の変動

### § 5 天気図と天候

### § 6 天気予報

§ 7 天候とその変動 大気の状態は、時々変化しているが、最もあられやすい状態はだいたいその地点と季節によって一連している。このような大気の状態を季候という。……おもな季候要素は、気温、湿度、風、降水量、日照などであって……。

この教科書の場合、極と赤道を両極端とする熱勾配が、地球上に見られること。この熱勾配が、大気の大環流を起こす。この大環流は、

## P37 第3 気候

1 気候要素……長い期間にわたる気象の平均の状態を気候という。……気候の要素は気温、降水量、風、湿度、日照などであるが、気温と降水量がとくに重要である。

P38 ○気温 ○風 地球表面でとくに著しいのは、貿易風、偏西風および季節風である。  
フェーン

P39 東アジアの台風やベンガル湾からインドをおそうサイクロン、北アメリカのハリケーンなどはその例である。

2 世界の気候区 ケッペンの分類がとり上げられている。

各季候帯の特徴：（気温の年平均、較差、降水量 etc.）植物や動物の特徴  
地球上の分布 人間の生活との関係

## 3 日本の季候

地理教科書の目次の一部

第1章 地域と社会生活

第2章 地図

第3章 自然環境

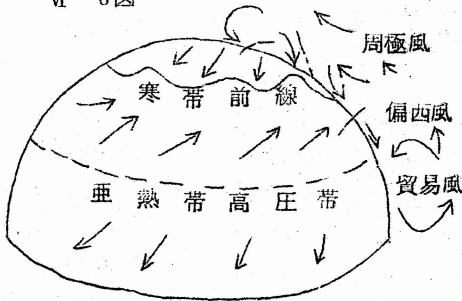
第4章 農牧業

第5章 林業と水産業

地球自転の影響をうけ、又海陸の分布もえいきょうしている。中緯度の偏西風にみられる長波の谷と峰が地上天気図上の高低気圧に対応すること。気圧の谷の前面（東側）に暖気が、西側に寒気が入るといったふくぎつな形で、南北の熱交換が行なわれている。……戦後進歩した上層の気象学を積極的にとり上げ、熱を中心として、各気象要素の因果関係を学ぶ。

共通な図

- ① クライモグラフ 東京、マドリード、  
ニューヨーク  
VI-6図



- ② 大気の大環流の模式図  
図（主なもの）

- 1 自記温度計の記録と天気の関係
- 3 気圧の年平均日変化  
写真 数値計算による上層天気図  
台風眼と高潮
- 5 北半球のH、Lと風向
- 9 H、Lとうず管の移動
- 10 上層と地上の天気図
- 12 前線の移動
- 13 長波の変動
- 14 ジェット気流
- 15 気団の変質
- 19 天気図（台風）
- 20 Lの一生
- 21 北極圏予想天気図
- 23 太平洋の海流、風向、等温線図
- 24 地質時代の気温の変化  
科学の世界地学  
清水書院

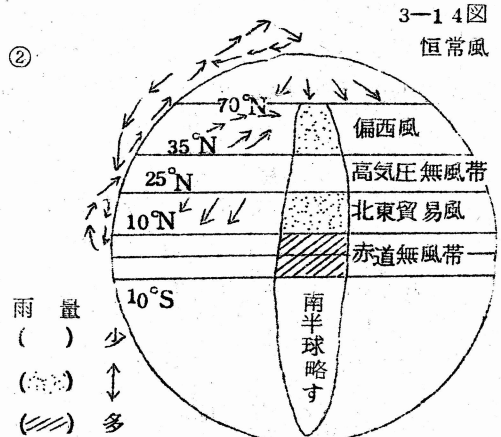
第6章 鉱工業

以下略

“はしがき”より

地理学習のねらいは、(1)自然環境と人間生活との関係、(2)各地域の性格（地域性）、(3)地域相互のむすびつきなどである。…略

- ① クライモグラフ 新潟、松本、静岡、  
パリ、モスクワ、イルクーツク、ローマ、  
カイロ、ジャンハイ、ボンベイ、シンガポ  
ール



図（主なもの）

- 13 気温の年較差（世界）
- 15 降水量分布（世界）
- 22 熱帯高山地域とアルプスの垂直季候分布  
植物帯と生産物
- 23 日本の季候区
- 24 日本の積雪量図